



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN  
**佐土原ロータリークラブ週報**

職業奉仕米山月間

第711回 平成13年10月10日(水)



〔本日のプログラム〕 2001～2002年度 国際ロータリーのテーマ

- |            |   |
|------------|---|
| 1. 点       | 鐘 |
| 2. ローターソング |   |
| 「我等の生業」    |   |
| 3. 食       | 事 |
| 4. 会長の時    | 間 |
| 5. 幹事報     | 告 |
| 6. 委員会報    | 告 |
| 7. 点       | 鐘 |

- 次回予告
- ★10月17日(水)  
 クラブ創立記念  
 プログラム
- ★10月24日(水)  
 クラブフォーラム  
 (会員増強)

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日 (12:30~13:30)	会長	吉田康一郎
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	宮原 建樹
事務局	宮崎県佐土原町大字下那珂3887-17	幹事	岩下 廣美
	☎880-0212	会計	垂水 敏雄
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会報委員長	池田 仁志

## ☆狂牛病について

濱田 松太郎 君

この事に就きましては既に皆様方も、新聞、テレビ等を通じ、ご存じの事と思いますが、去る8月6日、千葉県白井市のある酪農家から、出荷された乳牛の肢が立てなくなる異常な状態を示すので、脳症を疑い、検査した処、初めは陰性だったようですが、再度脳の組織を顕微鏡検査した処、脳の至る所に穴を発見、これは変だという事で、検体(脳)を英国獣医研究所へ送り、検査の結果、本物の牛海綿状脳病ということが確定した訳であります。

我が国に於ける狂牛病発生皆無の神話がいっぺんにして吹き飛んだことになります。昨年3月は宮崎県におきましても口蹄疫が発生しましたが、幸い最小限度に被害を食い止め、大事に至らなかった事は不幸中の幸いであったかと思えます。そのほとぼりが冷めやらない裡にこのような事が発生しますと、畜産農家に及ぼす影響は大と言わなければなりません。例えば、風評被害、肉食離れ、出荷停止、等、考慮されます。

国においては、これが原因として、外国産の骨肉粉飼料の給与を挙げており、10月4日より、本品の輸入禁止、製品の買い上げ焼却、発生乳牛同居牛並びに原産地、北海道産同居牛70数頭の焼却処分をすると共に、全国で牛300万頭の検査をしたところ、今の時点では異常牛は発見することは出来なかったということで、一先ず、安心という所であります。

狂牛病は潜伏期が長く、7、8年と言われており、油断はなりません。

尚、本病は、牛乳、牛肉からは感染は認められず、牛の脳、神経、眼等が不可とされ、人のクロイツフェルトヤコブ病(VCJD)を発生し、英国でこれまでに116人が感染し、牛が181,255頭罹り、欧州全体で僅かずつ被害が出ているようです。

私共、獣医師といたしましては、防疫の一端として、畜産農家を巡回時に際しましては、又は変わった意味の一段の注意が必要になることは言うまでもない事と、心を引き締めて参ります。

## ☆社会奉仕委員会

委員長 中武 幹 雄 君

先日『ダメ。ゼッタイ』国連支援募金事務局に皆様方にご協力頂き、送金いたしました。そのお礼のハガキが参りました。以下そのハガキより。

昨年度は皆様のご協力により、貴重な浄財3000万円を「民間国連ヤング大使」を通じて国連に寄付することが出来ました。浄財は国連を通じて、開発途上国の民間団体の薬物乱用防止活動を支援し、薬物乱用のない社会環境作りに活用されます。この活動は国連に於いて多大な評価を受け、各国から称賛を受けました。

以下略



Happy Voice

誕生祝いを頂き、有り難う御座います。優秀な新会員を迎え、佐土原RCの充実躍進が大きく期待されます。

私も微力ながら、頑張っていきたいと考えております。

藤堂 孝一

